



山王中だより

令和2年5月26日

第3号

校長 土屋 孝夫

学校教育目標 未来を見つめ自ら行動する生徒～夢の実現へ

6

月を迎えようとしています。いよいよ待ちに待った学校生活がスタートします。

長い臨時休業お疲れ様でした。気がつけば、正門の桜は花びら一つ残すことなく散り、ういいういしかった若葉もすっかりたくましい青葉に変わっていました。誰もいない校庭を歩きながら植物の寡黙なれどそのたくましさに触れ、いろいろなことを考えさせられた2カ月でした。

さて、休業中のご家庭の負担は相当大きかったことと想像されます。生徒のみなさんも、テレビやゲーム・ネットなど様々な誘惑がある中で、3カ月間も家庭学習だけで勉強していくことは、学校で授業を受ける以上にエネルギーを使ったのではないのでしょうか。

この2カ月間は緊急事態宣言も出された関係で、校地・校庭開放を中止しましたが、生徒の皆さんは素直に応じてくれましたね。さらに、臨時登校では、ほぼ全員が出された課題をしっかりと提出してくれていました。改めて生徒の皆さんの頑張りと保護者の方のご協力に感謝申し上げます。

かくいう私たち職員は、予測のできない展開の中で、学校再開後の計画を立てては白紙に戻し、再度練り直してはご破算になるということを何度も繰り返してきました。そして生徒の来ない学校に通い続ける中で、改めて痛感したことは、「生徒あってこそこの学校であり教員なのだ」ということでした。やはり学校の主役は一人一人の生徒です。

さあ、いよいよ主役が戻ってきます。静まり返っていた校舎に命が吹き込まれるその日が来るのを、職員一同首を長くして待っていました。政治家も大学の先生もコメンテーターも・・・みんなが初めての経験。学校再開については、いろいろな考え方があられるけれど、まずは一歩踏み出してみましよう。勇気を出して、でも細心の注意も払いながら。では待っています！

再開後の学校生活について

このことについては、内容が多くなるので、別紙でお伝えいたしますのでご確認ください。主に、再開後当面の動きと学校の取組、生徒・保護者へのお願について、まとめてあります。

いずれにせよ、今の状況は医療関係者の文字どおりの懸命なご努力と国をあげての自粛生活で、何とか学校が再開できる状態まで漕ぎついただけなのだと思います。決してコロナ以前の社会に戻ったわけではないことを、みんなが心して生活していく必要があります。第2波・第3波も来るだろうとも言われています。これからもみんなが団結して取り組んでいく必要があります！

生徒の皆さんへのお願い（細かいことは別紙で）

- 1 まずは感染予防のために、手洗い、消毒、マスク着用を徹底する。
- 2 熱が高かったり体調が悪ければ学校を休む。
- 3 早寝早起きを心掛け、体調を整えておく。
- 4 穏やかな気持ちで、互いに気遣いあいながら生活する（学校でも家庭でも）。
- 5 学校生活の「当たり前」は再開後も「当たり前」に（時間着席や服装、授業態度やマナーなど）。
- 6 「ウイルス」や「感染」にからんだ、からかいや嫌がらせは絶対にしない。

この1週間で本来の生活リズムに戻しましょう。7時には起床して、8時には太陽の光を浴びましょう。



今後の状況によって変更することがありえますので、あらかじめご了承ください。

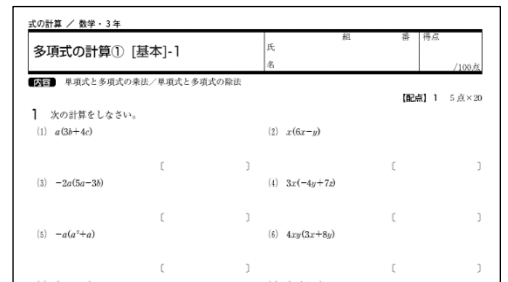
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	分散登校 奇数班→偶数班	男子→女子 身体測定	偶数班→奇数班	奇数班→偶数班 個人写真撮影	偶数班→奇数班 I期時間割開始	
7	8	9	10	11	12	13
	分散登校 奇数班→偶数班	一斉登校開始 給食開始 12年は4校時まで	ヘルメット販売 自転車指導			授業日 1年自転車開始 PTA 運営委員会
14	15	16	17	18	19	20
	全校通常日課開始 二者相談?				金曜朝学習	
21	22	23	24	25	26	27
					金曜朝学習	授業日 公開なし
28	29	30	7/1	2	3	4
	県学力調査		QUテスト	小中連絡会		
最終 下校時刻	6月8日まで		午前組は11:50、午後組は16:25			
	6月9日～6月12日		1・2年生は14:10、3年生は16:25			
	6月15日～		16:25 (部活動が再開されたら延長します)			



5月15日 登校日のようす



教室に入る前には消毒を



ラインズeライブラリで
手に入る教材の例



相談室のご案内

再開後は、徐々に通常の学校生活へ戻すように計画していますが、約3カ月ぶりの本格的な登校ですから適応するのが難しくても不思議ではありません。学校には、相談員やスクールカウンセラーも勤務していますので、心配なことがあればお気軽にご相談ください。(相談室直通電話 2957-4968)

ラインズeライブラリの活用を

第2号でお伝えした、ネット上で学習できるラインズeライブラリを家庭でも積極的に活用してください。ネット環境がない場合は、プリントを学校で渡しますので、遠慮なく申し出るようにしてください。